

学校の段階的再開期間中の「単元の指導と評価の計画」

神奈川県立逗子高等学校

学年	1 学年	実施期間	6 月 8 日 (月) ~ 6 月 1 2 日 (金)
----	------	------	-----------------------------

教科	科目名	単元又は題材	学習の目標	課題等	評価について
国語	国語総合	漢字	○文章を読んだり、書いたりするために必要な漢字の知識を身につける。	○「入試頻出漢字TOP2500」P22~P31の漢字を正確に書けるようにする。 ○学習の目標を意識して見通しを立て、学習を進める。	○授業再開時に確認小テストを行い「知識・理解」を評価する。 ※ グーグルクラスルームに確認テスト（解答付き）を掲載する予定です。自己採点等をして知識を確かなものにしてください。 【評価規準】 ・語句の意味、用法及び表記の仕方を理解し、語彙を豊かにしている。（知識・理解）
地理歴史	世界史A				
	日本史A	○近代国家と社会の形成 ・幕末の政治と社会 ・明治維新 振り返り学習	○開国→幕末の動乱→明治維新、という過程をたどる中で、日本の国家(国民)統合に向けての意識が形成され始めた理由を考察する。 ○これらの歴史的事項に関する出来事や人名などの知識を習得する。	○これまでの課題学習の成果を振り返り、日本の国家(国民)統合がなぜ必要と考えられるようになったのかということを考察する。 ○すでに配布してある「まとめプリント」を利用して、歴史用語の知識を確かなものにする。 ◎G Suiteの家庭学習と振り返り学習で浮かんだ疑問点等を G Suite のストリーム上でみんなに発信する。 *詳細は、G Suiteの指示を参照する。	○レポートの内容・振り返りを次の評価規準により評価し、学期及び年間の評価材料とする。 ・学習の目標にある事項について、主体的に学習する姿勢を示している。（関心・意欲・態度） ・学習の目標にある事項について、自ら問いを立て、諸資料を適切に活用してレポートを作成している。（思考・判断・表現）（資料活用の技能） ・学習の目標にある事項について、基本的な知識事項を適切にまとめている。（知識・理解）
数学	数学 I	数と式	基礎的な知識及び技能の習得 ・具体的な事象における数量の大小関係を不等式で表すことができる ・不等式の性質を理解し、一次不等式の解を求めることができる	教科書及び、問題集（STAGE）の与えられた問	○数量の大小関係の表現に対する不等式の有用性に関心をもち、具体的な事象における数量の大小関係を不等式で表そうとする。（関心・意欲・態度） ○1次不等式の解の意味について考察することができる。（見方・考え方） ○不等式の性質を利用して、不等式の解を求めることができる。（技能）
	数学 A	集合と場合の数	基礎的な知識及び技能の習得 ・積の法則について理解し、順列や階乗の計算をする ことができる。	教科書及び、問題集（STAGE）の与えられた問	○順列や積の法則について、考察することができる。（見方・考え方） ○順列、階乗の公式を用いて、さまざまな問題を解くことができる。（技能） ○順列、階乗の用語の意味と、それらの公式を理解している。（知識・理解）

理科	物理基礎	平均の速さと瞬間の速さ	平均の速さ、瞬間の速さの違いを理解し、実際のグラフで活用する。	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の課題が終わっていない人は教科書P10～13を参考にして6月1日～HPにアップした課題に取り組む。プリントアウトできない場合は、レーズリーフやノートに解くこと。 ・前週までの課題が終わった者は、授業初回は教科書P8「速さ」から進めるので確認しておくこと。 	○前週までの評価基準をもとにプリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
	化学基礎	○物質の構成粒子・物質と元素	○物質の種類と性質について、元素を含めた形で内容について理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ○化学基礎の教科書P14～21を読み、HPに載せた課題プリントに取り組むこと。プリンターのある人は課題を印刷して解答を直接記入してかまわない。ない人はノートまたはレポート用紙(レーズリーフ)に解答を記入して提出する。(先週分) ○前週までの課題が終わった者は、授業初回は教科書P8～「速さ」からスタートするので確認しておく。 	○前週までの評価基準をもとにプリントの内容、提出状況で評価する。(関心・意欲・態度、思考・判断・表現、知識・理解)
	体育	スポーツをめぐる現状や今後の課題について	スポーツをめぐる現状と今後の課題について、コロナウイルスの影響による問題や近年話題となっている事柄を取り上げ、それについての自分の考えをまとめる。	<p>以下のテーマの内、興味のあるテーマを選び、レポートを作成する。</p> <p>【テーマ】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コロナの影響による高校総体や甲子園等の大会中止について、歴史等を踏まえ、同世代としてどう感じるか。 2. 近年話題となっている、eスポーツについて、歴史等を踏まえ、自分の考えをまとめる。 <p>レポート作成にあたって</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. A4サイズ。枚数は表紙を入れて2枚以上。表や図の挿入など、書式自由。 2. 表紙をつけること(テーマ、学年、クラス、番号、名前) 3. 手書きであること 4. 考察(感想や考えたこと)を入れること 5. レポートの最後に「参考文献」を入れること 	<p>レポートの内容により、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。</p> <p>【評価規準】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの現状や課題について、必要な情報を比較したり、分析したりしてまとめた考えを説明することができる。(思考・判断) ・スポーツの現状や課題について、書き出すことができる。(知識・理解) <p>提出：6月29日以降提出</p> <p>★6/1～5に出した、競技種目についてのレポートの提出について★ 6月10日(水)の登校日に提出とします。(教室に提出ボックスを設置します)</p>
	保健	1 単元 現代社会と健康 1、私たちの健康のすがた 2、食事と健康	健康に対する考え方について、理解する 健康に関する影響について、理解する。	教科書P.6～P.9を読み、内容を理解する。 ノートの課題の振り返り。	提出されたノートの解答や記述等から、「知識・理解」「思考・判断」の観点で評価する。

芸術	音楽Ⅰ	リズムの特徴を感じ取り、表現を工夫しよう！（ボディーパーカッション）	リズムの変化や反復、重なり方の面白さを味わい、表現を工夫して演奏しよう。	分散登校Ⅰ期間（6月8日～6月19日）に、ボディーパーカッション曲「Plymouth Rock」（教科書p.10）を週2回自宅で練習して、成長カードを記入する。 概要や注意点についてプリントに書かれているので、よく読んでから取り組んでください。 【第1週（6月8日～6月12日）の範囲について】 ●はじめにやること ・楽譜に書いてある強弱記号にマーカーをひきましよう。 ・教科書に書いてある注意書きや指示を読む。 ●練習する範囲 ・最初からDまで（16小節まで） パートは、指定されたパートを練習してください。クラスルームに載っているパート別動画を参考に練習に取り組みましょう。	音色や奏法の特徴と表現上の効果との関わりを理解し、表現を工夫している。（音楽表現の創意工夫）
	美術Ⅰ				
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	これまでの課題を引き続き行ってください。 *丸付けの指示のある課題は丸付けもすませておくこと。			
	英語表現Ⅰ	BIG DIPPER:Lesson6 Pasttime	○未来形の基本的な文法事項を理解したうえで問題演習の復習を行い、簡単な英語を使って身の回りの出来事を英語で表現できるようにする。	○BIG DIPPER p.18の英語例文とその和訳をルーズリーフ等(ノート不可)にすべて書いてから、p.19の問題を解き、解くことができない問題については問題文を書き写す。くわしい解説は参考書ラーナーズ高校英語の第3章「未来表現」p.68～70に載っているので参考にするとよい。解答は来週HPに載せるので、その時に赤ペンで直しを入れなさい。それまで提出はしないこと。	○提出された課題の内容を次の評価規準により評価する。 ・参考書(ラーナーズ高校英語)等も参照しながら主体的に理解に努め、課題に丁寧に取り組んでいるか。(関心意欲態度) ・授業開始後の授業や試験で課題への取り組みの成果が見られるか。(表現/知識・理解)
家庭	家庭基礎	前回の課題を引き続き行ってください。		※参考までに、教科書P159、P78、P79などを参考にしてください。	
総合的な探究の時間					